

名古屋市立北高等学校 ～美術部～

北区では文字通り北高（きたこう）という愛称で親しまれる名古屋市立北高等学校。北高美術部では基礎力の向上と定着、表現方法の探求をしっかりと行い、油絵・切絵・版画・ポスターデザイン・立体造形・現代アートなどの作品で、愛知県下トップクラス・全国レベルの実力と実績を上げています。

新体制出発で描く

今年は1年生5人が入部しました。年度当初に名画の模写で油絵の描き方の技術を学び、年間を通して5分間クロッキー・外周ランニング・書道トレーニングを行うことで作品制作に必要な基礎力及び体力の向上を図ります。

その後、合宿での風景画制作、ポスター制作、全国大会に向けての作品制作をしていきます。



チームとして

美術部では個人で作品制作を行うことが多いため個別の活動になりやすいですが、北高の美術部は常にチームとして日々の活動に向き合います。

学年に関係なく早く来たものが皆の準備をし、限られた時間を無駄にせず、すぐに制作に取りかかる準備をする。制作中の作品の進捗や問題点を部員同士でアドバイスをし合いお互いにフォローする。活動後は1年生がすみやかに帰れるように上級生が見送りをしてから退室する。

常に一人一人が美術部の一員として何ができるのかを考えて行動できるのが北高の美術部です。



書道トレーニング

今年から月1回、書道を練習に取り入れています。筆圧・筆速を意識して文字を書くことで、絵を描く上での筆さばきの技術を向上させます。



立体作品制作

今年度の高文連に向けて昨年度末から何度も話し合いを行いながら、立体作品の制作を進めています。



今年度の予定

- 『クロッキー会』（東山動植物園）
 - 『合宿』（絵描きの町：三重県志摩市大王町波切）
 - 『全国高等学校総合文化祭』
（和歌山県立近代美術館・博物館、
和歌山県民文化会館：7月31～8月4日）
 - 『文化祭』（本校美術室：9月10～11日）
→校内公開のみに変更
 - 『愛知県高等学校総合文化祭・アートフェスタ』
（愛知県芸術文化センター：8月17～22日）
 - 『教育祭』（市民ギャラリー栄：9月21～26日）
→web開催に変更
 - 『北区美術展』（北区役所講堂：9月26～27日）
 - 『高文連名古屋支部展』（市博物館：1月）
 - 『ミニ北美展』（北図書館：2月）
- ※今年度中止となった活動